



2020

1学新通常授業

SINCE 1998 大学受験フォーラム **AIM**

〒631-0815 奈良市西大寺新町1-2-17 杜第2ビル3F
MAIL : daigakujukenn.aim@gmail.com

TEL : 0742-30-5577

AIMという塾

AIMは、京大・阪大・神大等の難関国公立大や国公立大医学部、早稲田・慶應義塾・同志社等の難関私立大を志望する現役高校生を対象に、1998年の春、奈良西大寺に開校した大学受験指導専門の進学塾です。

難関大学の入学試験において要求されるのは高度な思考力や論述力です。この力を身に付けるには、優秀な講師と出会うことはもちろん、講師と生徒との双方向コミュニケーションが可能な環境が必要です。AIMの講師は長年にわたって大学受験指導の戦場で戦ってきた実力講師ばかり。また難関大学の過去問題にも精通し、多数の東大・京大合格者を指導してきた実績を有しています。AIMでは、既存のマスプロ化した塾や予備校の指導とは一線を画し、1クラスの人数を平均15名程度に限定しています。これによりトップレベル講師との双方向コミュニケーションが可能な環境を構築しています。

AIMの初心

1998年の開校以来、22年が経過しました。2020年3月に卒業する高3生（58名）が22期生となります。この22年間で合わせて1052名の卒業生を送り出してきました。

AIM開校時から変わらず心掛けていること、それは「個」を「集団」に埋没させないということ。AIMは集団指導の塾ではありますが、一人ひとりの塾生をきめ細かく指導してきました。これからもこの初心を忘れず、一人ひとりの「個」と向き合いながら丁寧な指導を心掛けていきたいと考えています。

AIMの講師陣

AIMでは、講座を担当する講師がカリキュラムを作成し、テキストの編集もしたうえで、そのテキストを用いて授業を行ないます。与えられたテキストを用いて受動的に授業を「こなす」のではなく、各講師が講座を受講している生徒と能動的に関わっていくのがAIMの大きな特徴です。こうしたことが実践できるのも、プロのプロたる所以と言えるでしょう。どうすれば受講者の成績を効率良く上げられるか、理解力を深められるか、そうしたことを絶えず考えているのがAIMの講師陣です。

そして各講座の担当講師から塾長の谷口に受講者の状況が詳しく報告され、それらの情報を元にしながら学期ごとに谷口が全塾生と個別学習面談を行ないます。AIMで開講していない科目、その生徒がAIMで受講していない科目についても、この学習面談時にアドバイスしていきます。大学入試まで、AIMという塾を挙げて一人ひとりの塾生をバックアップしていきます。

2020年度 通常授業担当講師

- 英語 片山剛
- 英語 渡里芳朗
- 数学 熊谷知博
- 数学 堀隆人
- 数学 山崎隆之
- 国語 谷口裕亮（塾長）
- 物理 瀬尾奎太
- 化学 飯島翔子

2020年度も私たち8名が責任を持って指導してまいります。

1学期 開講講座（全講座12回授業）

英語

| 学年 | 講座 | 偏差値 | 時間割 | 講座概要 |
|----|----------------|-------|------------------|--|
| 高3 | 高3英文読解・作文 α | 70以上 | 金 17:30～19:30 | 京大・阪大レベルの拷問的入試問題との戦闘を指南。「既知」「未知」「無知」とどう向き合い、付き合うかが講義のポイント。英作文の添削も行なう。 |
| 高3 | 高3英文読解・作文 β | 60～69 | 木 19:45～21:45 | 神大・市大レベルの長文読解と英作文の演習を中心のカリキュラム。実戦的観点から英語を捉え直す。早稲田・同志社等の難関私大受験にも対応。 |
| 高3 | 高3英文読解・作文 γ | ～59 | 木 19:45～21:45 | 1学期は標準的な国公立大の二次、および関関同立レベルの問題を中心に、総合的に英語力を上げていくテキストで、英語を徹底的に鍛え直す。 |
| 高3 | 高3英文構造研究（英文解釈） | 55～69 | 木 17:30～19:30 | 英文解釈系の講座。 <u>β・γの受講者は並行受講することが望ましい</u> 。読解に必要なツールを体系的に調達し、長文読解への橋渡しを行なう。 |
| 高2 | 高2トップレベル総合英語 | 70以上 | 水 19:45～21:45 | 超難度の英語素材文を相手に、複雑な構造と内容を持った英文との格闘法を獲得する。毎回の添削課題により、英作文の土台もしっかりと構築していく。 |
| 高2 | 高2ハイレベル総合英語 | ～69 | 金 19:45～21:45 | 良質の入試英文を素材として、英文との戦闘に必要な構造把握力と、論理的思考の技法を伝授する。英語の成績を飛躍的に上げたい人にとって最適。 |
| 高1 | 高1トップレベル総合英語 | 70以上 | 水 17:30～19:30 | 英文法を叩き込むと同時に、難解な構造の文章を読みこなせるようにするためのツールを獲得していく。6年一貫生で英語が得意な者が対象となる。 |
| 高1 | 高1ハイレベル総合英語 | ～69 | 火 19:45～21:45 | 英文法を徹底的に叩き込みながら、読解・聴解・表現面の訓練も行なうことで、総合的な英語力を構築する。この講座で英語のスタートダッシュを。 |

数学

| 学年 | 講座 | 偏差値 | 時間割 | 講座概要 |
|----|--------------------|------|------------------|--|
| 高3 | 高3トップレベル理系数学 | 70以上 | 水 19:45～21:45 | 六年一貫校の理系生で、数学を得意とする難関大志望者が対象。数Ⅲまでを既習のものとして講義を進める。予習→解説という講座。添削課題あり。 |
| 高3 | 高3ハイレベル理系数学（数Ⅲ） | 55以上 | 月 19:45～21:45 | 主に国立・公立高校の理系生が対象。数Ⅲの分野をじっくり学びながら完成させる。1学期で数Ⅲを学び終え、夏期講習からは全般的な演習へ。 |
| 高3 | 高3文系数学 α（数Ⅰ・A・Ⅱ・B） | 70以上 | 金 19:45～21:45 | 京大・阪大などの難関国公立大を志望する文系生が対象。1学期は分野ごとのテキスト構成で、じっくりと予習してもらい、解説で定着を目指す。 |
| 高3 | 高3文系数学 β（数Ⅰ・A・Ⅱ・B） | 50以上 | 金 17:30～19:30 | 国公立大の二次試験で数学が必要な、若干数学が苦手な文系生が対象。1学期は分野ごとのテキスト。忘れている解法などを再定着させていく。 |
| 高2 | 高2総合数学 α（数Ⅰ・A・Ⅱ・B） | 70以上 | 月 17:30～19:30 | 高2の1年間でIAⅡBの全分野を履修していく講座。テキストは国公立二次試験レベルの問題で構成されている。数学が得意な理系・文系生が対象。 |
| 高2 | 高2総合数学 β（数Ⅰ・A・Ⅱ・B） | 50以上 | 月 19:45～21:45 | 高2の1年間でIAⅡBの全分野を履修していく講座。既習の分野について、解法を定着させながら進める。数学がやや苦手な理系・文系生が対象。 |

国語

| 学年 | 講座 | 偏差値 | 時間割 | 講座概要 |
|----|----------------|-----|------------------|--|
| 高3 | 高3最高レベル国語（記述） | － | 火 19:45～21:45 | 毎週現代文1題・古文1題の国公立二次試験の過去問題を予習。講義で解説後、解答用紙を回収して添削し、翌週に返却するというサイクルで進める。 |
| 高3 | 高3私大KT国語（記号選択） | － | 水 19:45～21:45 | 毎週現代文1題・古文1題の記号選択問題を予習。講義で解説後、解答用紙を回収して添削し、翌週に返却するというサイクルで進める。 |
| 高2 | 高2基礎国語講義 | － | 土 19:45～21:45 | 現代文の読解法と設問対処法、古文の暗記事項の習得と読解法を、隔週で伝授する。毎週提出する解答用紙を徹底的に添削し、翌週に返却する。 |

理科

| 学年 | 講座 | 偏差値 | 時間割 | 講座概要 |
|----|--------|-------|------------------|---|
| 高3 | 高3物理速修 | 50～60 | 月 17:30～19:30 | [1学期→夏期講習]で物理の全分野を一通り解説し、2学期と冬期講習は演習。物理を基礎から徹底的に学びたい人に最適の講座。初学者も歓迎。 |
| 高3 | 高3化学速修 | 50～60 | 金 19:45～21:45 | [1学期→夏期講習→2学期]で化学の全分野を一通り解説し、冬期講習は演習。国公立二次試験や私立薬学部で化学を必要とする者が対象。 |

1学期 受講費用（すべて税込み）

- 入学金=30,000円
- 1学期 授業料=1学期受講回数 × ①or② (①: 高1・高2=4,100円、②: 高3=4,300円)
- 授業料上限額：高2=138,000円、高3=155,000円